

大山旭町会

大山旭町会の前身で、現在の大山旭・すみよし・金井町町会の一部からなる「板橋2丁目西原町会」が昭和8年4月に発足、昭和14年4月に「板橋2丁目西町会」に名称変更、配給制度実施に大きな役目を果たしましたが、戦後の昭和22年に町会隣組が廃止され、防犯協会「板橋2丁目西睦会」として現在の区域になった後、昭和28年4月に「大山旭町会」となり、今年で創立88周年を迎えました。

平成2年度に「町会の日」アサヒタウンデーを定めて会員の親睦を深め、平成22年度から全会員の参加を目的とした落語会・バスツアー等の行事を実施しています。平成24年11月には、町会活動の円滑・活性化を図るため「女性部の各部事業の協力・支援活動について」を定めました。

平成30年4月には生活環境及び住居形態の変化等による町会員の減少・役員高齢化などへの考慮と次世代の担い手を発掘・育成するため文化青年部を新設しました。

令和2年は新型コロナウイルス感染症拡大により、総会等の会議は書面開催とし、全ての行事を中止しました。

同年9月には町会情報発信手段として「ホームページ」を開設しました。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会」の紹介文を掲載しています



【町会の日】山梨リニア見学 H29.2